



CCS COFFEE NEWS

Coffee &
Communication

5

2025

vol.580

5月第2土曜日は

世界フェアトレード・デー



今月の
コーヒー

5月のおすすめ

有機フェアトレード グアテマラ

グアテマラ共和国



柔らかな酸味と甘み。さらりとした口当たりのコーヒー

グアテマラの奥地サンタエウラリアは朝晩の寒暖差が激しく、シェードツリーの下で真っ赤なコーヒーチェリーがゆっくりと熟します。それを丁寧に手摘みし、時間をかけて100%天日乾燥させます。柔らかな酸味とビターチョコのような甘味でさらりとした口当たりの有機コーヒーです。

コーヒー業界の最新情報!

COFFEE TOPICS

2025年
5月版



コーヒー生豆価格が最大50%値上げ!?

NCAがトランプ政権に関税免除を要請

アメリカの全米コーヒー協会(以下NCA)は、「トランプ政権がカナダやメキシコに課している追加関税により、アメリカ国内のコーヒー生豆価格が最大50%上昇する可能性がある」と警告し、関税からコーヒーを免除するよう、トランプ政権に要請しました。

NCAのマーレー会長は、アメリカ通商代表部(USTR)のジェイミソン氏に対し、「関税が不公正な貿易慣行への対処や、国内生産者へのインセンティブを目的とするケースとは異なり、コーヒーには代替となる国内生産が存在しない」と主張しています。つまり、アメリカではコーヒーが生産されておらず、全面的に輸入に依存しているため、関税による影響はアメリカのコーヒー市場全体に直接的な打撃を与えることになるのです。

アメリカはコーヒーの輸入量、消費量ともに世界第1位の国です。そのため、このまま関税政策が見直されなければ、コーヒーは贅沢品となり、コーヒー業界だけでなくアメリカ国民の生活にも影響が広がると推測されます。

コーヒー2050年問題の救世主となるか 暑さに強い「エクセルサ種」



世界のコーヒー豆生産量の約6割を占めているアラビカ種の栽培適地が、地球温暖化の影響により、2050年までに半減すると予測されています。これが、いわゆる「コーヒー2050年問題」です。

そうした中、この問題を解決できるのではと近年注目されているのが、北東アフリカに位置するスーダン共和国で多く植えられている「エクセルサ」というコーヒーの品種です。

エクセルサの木は深い根と厚い葉、大きな幹が特徴で、他の品種では耐えられないような厳しい暑さの中でも生育でき、害虫や病気にも強いとされています。こうしたことから、2050年問題の救世主になると期待されているエクセルサ種ですが、一方で大きな課題も存在します。

それはスーダン国内の治安の問題と、インフラの脆弱さです。スーダンは東をエチオピア、南をウガンダと接する位置にあり、国内では民族間の紛争が絶えません。

この不安定な状況が、コーヒーの輸出を妨げる大きな課題となっています。これに対し、コーヒー専門家は「まずはコーヒーにも平和が必要だ」と語ります。



コーヒー生豆の価格高騰で犯罪組織が暗躍

アメリカでコーヒー生豆の窃盗が急増中

近年、世界最大のコーヒー輸入・消費国であるアメリカでは、コーヒー生豆の価格高騰に目を付けた犯罪組織が、コーヒー生豆を輸送しているトラックを強奪するという事件が急増しています。

輸入された数百万袋規模のコーヒー生豆は、港湾から焙煎工場へと運ばれますが、その際の輸送は主にトラックによって行われています。そのため、トラック1台に積載されるコーヒー生豆の価値は、市場価格で約20万ドル(約3,000万円)にもなります。犯罪組織はこれを利用し、運送会社を装ってトラックを強奪するというのです。

コーヒー生豆の窃盗事件は、コーヒーの主要生産国であるブラジルやベトナムなどでも発生しており、収穫後の保管所が狙われるケースが多くみられます。特に、農園や倉庫は都市部から離れた場所にあることが多く、治安の不安定さが犯罪を助長しています。

帰ってきた!

COFFEE エッセイもどき



弊社工場長が1997年10月号から2012年10月号まで連載していたエッセイがリニューアルして帰ってきました。

第5回 インフューズドコーヒー

先月号で「アナエロビックコーヒー」についてご紹介しましたが、アナエロビックコーヒーをさらに深化させたのが「インフューズドコーヒー」です。



インフューズドとは、「染み込ませる」という意味で、コーヒー生豆を発酵させる際にスパイスやフルーツなどと一緒に漬け込み、そのフレーバーを移して独自の風味を持たせたコーヒーのことを指します。個人的な意見ですが、前述の「アナエロビック」が精選方法だとすれば、「インフューズド」は加工方法に近いと思います。インフューズドは新しいコーヒー豆の作り方として世界的にも注目されています。

しかし、インフューズドコーヒーには様々な懸念もあります。例えば、インフューズドコーヒーは、フルーツやスパイスで香り付けをするため、「フレーバーコーヒー」に該当するのではないかとこの点です。通常、フレーバーコーヒーには原材料として「香料」と表記されますが、インフューズドコーヒーにはそのような表記がありません。また、使用するフルーツの種類によっては、アレルギーへの配慮も必要になります。

とはいえ、非常にユニークなコーヒーであることに間違いはなく、その独特な味わいは魅力的です。フレーバーティーが一般的になっているように、上記の懸念点を解決してインフューズドコーヒーもコーヒーの裾野を広げてくれる存在になってほしいと思います。

CCSがお届けする今月のニュース

フェアトレードコーヒーの市場拡大

近年、フェアトレードコーヒーの認知度と市場規模が大きく拡大しています。

2023年の国内フェアトレード認証製品の推計市場規模は211億円で、初めて200億円を突破しました。前年の市場規模である196億円からは7.6%増加し、フェアトレードコーヒー市場は前年比108%と堅調に成長しています。



この成長の背景には、SDGsに対する関心の高まりや、企業がサステナビリティ戦略に力を入れ始めたことが挙げられます。

また、消費者の間でも、日常生活における社会貢献としてフェアトレード商品への関心が高まっています。しかし、日本のフェアトレード市場は欧米諸国と比較すると依然として小規模であり、実際の購入手続きや他国との比較では、さらなる普及と啓発が求められる状況です。毎年5月の第2土曜日は「世界フェアトレード・デー」とされ、世界中でフェアトレードをアピールする日、そして5月は「フェアトレード月間」です。是非、この機会にフェアトレードコーヒーをお試しください。

夏ブレンド「爽」を販売開始!

お店で提供するコーヒーにも、季節感を演出してみたいかがでしょうか?「夏ブレンド「爽」」は、夏らしいサラリとした後味が特徴です。夏でもホットコーヒーを好まれるお客様に好評いただいております。

夏季限定コーヒー「爽」

袋タイプ 内容量:200g(豆)

販売期間:2025年6月1日~2025年8月末

納品可能期間:2025年5月中旬~2025年8月中旬

※試飲用として40gをご用意しています。

※詳しくは営業担当までお尋ねください。



コーヒー提案会 盛況裏に開催

3月19日(水)~21日(金)の3日間、弊社にてコーヒー提案会を開催いたしました。沢山のお客様にお越しいただき、盛況のうちに終えることができました。

今回の提案会では、弊社おすすめコーヒーの試飲やコーヒー抽出器具の実演・体験、紅茶の淹れ方の実演、レジ横商品のご紹介、弊社直営店おすすめメニューの試食、オリジナルワンドリップのご案内等を行いました。

また、焙煎工場の見学も行い、多くのお客様からご好評いただきました。

日頃よりご愛顧いただいているお客様のお役に立てるよう、今後もこのような提案会を開催したいと思います。ご要望(こんな提案をして欲しい等)・ご意見もお待ちしております。提案会へのご来場ありがとうございました。



お客様からいただいた声を一部ご紹介!

コーヒー・紅茶について大変勉強になりました。

気になっていた新しい器具に触れられてよかったです。

新メニュー導入の参考にになりました。



工場見学など貴重な体験ができてよかったです。

今後もまた開催してほしいです。



毎年大好評! グラスフェアのご案内

グラスがお得にご購入いただける「グラスフェア」を今年も実施します。お店のグラス補充にいかがでしょうか?



※写真はイメージです。

●対象メーカー

石塚硝子

カタログ掲載価格より

東洋佐々木ガラス



30%OFF

二ノ宮クリスタル

※各メーカー、一部除外品あり

実施期間…2025年5月1日(木)~6月27日(金)

※1円未満の端数は切り上げ ※詳細は営業担当へお問い合わせください。

新メニューのアイデアにどうぞ!
直営店のイチオシメニュー

てりやきチキンと
たっぷりタマゴの
濃厚な味わい



てりたまチキンサンド

¥720(税込) 詳しくは営業担当へお問い合わせください。

美味しい
コーヒーの店
2025
認定店

★★★

喫茶店探訪

CCSコーヒーを扱う店を訪ねて

📍 海部郡 蟹江町

トムズカフェ 蟹江店

どの時間帯にも対応できる

充実メニュー



ヨシツヤ蟹江専門店館に入ってすぐにある「トムズカフェ」。地域最安値を誇るこちらのお店は、地元の常連さんだけでなく、遠方から訪れるお客さんにも人気のカフェです。特におすすめは、胡椒がピリッと効いたあんかけパスタ。香ばしいスパイスが絶妙に絡み合い、他では味わえない一品です。

また、注文が入ってから焼き上げられるワッフルも絶品。さらに、お値打ちなモーニングセットや、ボリュームたっぷりの日替わりランチも人気で、コスパの良さと満足度は抜群です。広々とした店内は落ち着いた雰囲気、ゆったりとした時間を過ごすのにぴったり。気軽に立ち寄れる、ほっと一息つけるカフェです。



おすすめMENU

- ブレンドコーヒー ¥360
- アメリカンコーヒー ¥360
- ワッフルメニュー ¥300~
- ◆モーニングサービス 9:00~11:00
- ◆ランチサービス 11:00~14:00
- ・日替わりランチ ¥850

トムズカフェ 蟹江店

住所 | 愛知県海部郡蟹江町蟹江本町コノ割1-1
ヨシツヤ蟹江専門店館1階
アクセス | JR関西本線「蟹江駅」より徒歩11分
電話番号 | 0567-96-1855
営業時間 | 9:00~20:00
定休日 | 不定休
席数 | 72席
駐車場 | ヨシツヤ蟹江専門店館兼用



「今月のコーヒー」として、元気なお店づくりにいかがですか？

6月のおすすめ

イエロームーンPN

タイ王国



甘味と柑橘系の柔らかな酸味が心地よいコーヒー

チェンライ県はタイ王国の最北端に位置し、アラビカ種のコーヒー栽培に適した豊かな水源と、水はけの良い土壌を有しています。また、ブッダが一晩泊まったとされる場所から湧き出る聖なる泉があることでも有名です。タイの前国王・ラマ9世が手掛けた山岳民族の生活改善プロジェクトをきっかけに、現地のアカ族やリソー族が中心となってこの水源と土壌の特性を活かしたコーヒー栽培を行っています。コーヒーは甘味があり、柑橘系の柔らかな酸味がとても心地よく、クリーンでバランスのとれた味わいです。



抽出方法 ペーパー サイフォン ネル

詳しくは営業担当までお問い合わせください。



ボン・ボヤージュ

コーヒー新時代を目指して -65-

2年半に及ぶブラジルでの研修と、20ヶ国のコーヒー生産国への訪問は、日本のコーヒー業界に初めて体系的な「コーヒーの品質管理に対する考え方」を伝導し、1962年には「サントスで最高のコーヒー品質鑑定士」の称号を得た小室博昭氏の下で学んだ経験と知識を再確認する旅であった。

1960年の日本のコーヒー年間輸入量はわずか1万トンであったが、1970年には8万トン、そして2024年には42万トンと急激に増加した。

こうした急激な消費拡大を支えたのは、小室氏が

日本のコーヒー業界に伝導した「コーヒーの品質管理に対する考え方」があったからだと思う。

その考え方を授受した私は、いよいよ実践の場に踏み出すべく、丸紅の食料部がコーヒー原料の内販会社として1974年1月に設立した「コロラド社（現・丸紅食料）」に入社した。

コロラド社の役員・部長は丸紅の部長職を経験された方々で、私は商売の基礎を一から叩き込まれた。

（会長 服部卓也）

編集長の
独り言

名豊道路の全線開通により、名古屋～豊橋間の移動が便利になったというニュースが流れています。ただ、私が住んでいるエリアの名豊道路は高架道路ではないため、全線開通によって増えた交通量でかえって渋滞する事が増えました。全体では便利になったのですが、なんだか複雑です。いずれは分散して混雑が緩和することを期待していますが、しばらくは我慢の日々が続きますね…。

シーシーエスコーヒーニュース vol.580 2025年5月1日発行

シーシーエスコーヒー株式会社 〒464-0858 名古屋市中種区千種二丁目16番17号 Tel.052-741-3066 (代)

【夜間・休日緊急連絡先】 服部…052-775-5788 徳田…080-4833-6938 www.ccscoffee.co.jp